

会 議 報 告 書

会議名	第10回 第2次21世紀矢板市総合計画 策定検討委員会
日 時	平成22年7月29日（木）午後7時00分～8時30分
場 所	市役所 2階 本館会議室
出席者	市 只木秘書政策室長、鈴木政策班長 政策班 赤羽主幹、和田副主幹、手塚主査（記録） 策定委員 8名（別紙名簿のとおり）

1 開 会 19:00

開会及び資料の確認

2 あいさつ(会長)

毎日暑い日が続きますが、今日は久しぶりの雨となりました。今日で第10回目の検討委員会となります。どうぞよろしくお願ひします。



3 検討事項(進行:会長)

○「第2次21世紀矢板市総合計画基本構想(素案)」について(事務局説明)

- ・資料3及び資料4について説明

先日実施したパブリックコメントについて、3件15項目のご意見をいただいた。その意見の内容と、それについての市としての考え方を示したものについて説明する。また、議員会や策定懇談会などにおいても、この構想について意見をいただいた。さらに庁内でも検討を進め、修正を加えたものが、本日お示ししている素案である。今回は、市の概要などの序章を追加した、現段階での最終形になる。総合計画の基本構想については、議決要件であり、9月議会に提出する予定である。

☆基本計画(重点項目)について(グループワーク)

前回に引き続き、まちづくりの重点項目(5項目)の内容について検討する。今後のまちづくりを進めるにあたり、どんな施策が必要か、具体的な内容を考えていく。

* 参考資料として、宇都宮市の総合計画策定時の分科会資料を使用。



Aグループ

- ③ 子育て・医療環境の充実と高齢者の生きがいづくり
- ・ 身近な場所での総合的な子育てサービスの実施
 - ・ 有資格者の発掘（人材バンク）
 - ・ ワンストップサービス「福祉110番」
 - ・ 小学校の空き教室に高齢者の集うスペース
 - ・ 都会の子どもを呼んで、農業指導 等

Bグループ

- ① 市民力の向上
- ・ 市民力ネットワークの作成
 - ・ 希望者への人材育成の場を、行政が提供
 - ・ 市民・行政・企業・商店の連携づくり
 - ・ 廃校の開放（集まれる場をつくる）

* 詳細については別添資料参照

今後の進め方（事務局説明）

次回も、引きつづき「重点項目」について検討を進める。

次回は8月19日（木）に開催する。開催日近くなったら通知する。

4 閉会 20:30